

## 平成23年度 事業計画

私たちが暮らす地域には、制度の谷間にある複合的な課題を抱えている人たちが少なくありません。少子高齢化やライフスタイルの多様化、経済状況の停滞などにより、住民が抱える生活課題は一層複雑多様化しており、公的サービスだけでは全てを解決することはできません。地域で暮らす全ての人が自立した尊厳ある生活を送るためには、住民同士の支え合いが今後ますます重要となります。

このような状況の中で、本会では、個人が抱える生活課題に寄り添い、地域住民とともに解決に向けて取り組む「地域福祉ソーシャルワーカー事業」に新たに取り組むほか、認知症等判断能力が不十分な方を支援する「日常生活自立支援事業」を拡充します。さらに、本会独自事業として、地域での新たな助け合い活動の仕組みを構築する「あんしんサービス創造モデル事業」や多様な課題に対応できるボランティアを養成する「課題別ボランティア養成講座」などを推進します。また、東北地方太平洋沖地震への支援にも取り組みます。

### 重点項目

- 1 地域福祉ソーシャルワーカー事業
- 2 あんしんサービス創造モデル事業
- 3 課題別ボランティア養成講座
- 4 出前ボランティアセンター事業
- 5 ずーっとあんしん安らか事業
- 6 東北地方太平洋沖地震への支援

## 1 地域福祉ソーシャルワーカー事業

地域福祉ソーシャルワーカー（専任職員）を配置し、公的サービスだけでは解決できない生活課題を抱えた人たちに寄り添い、解決に向けて支援する地域福祉ソーシャルワーカーモデル事業に取り組みます。

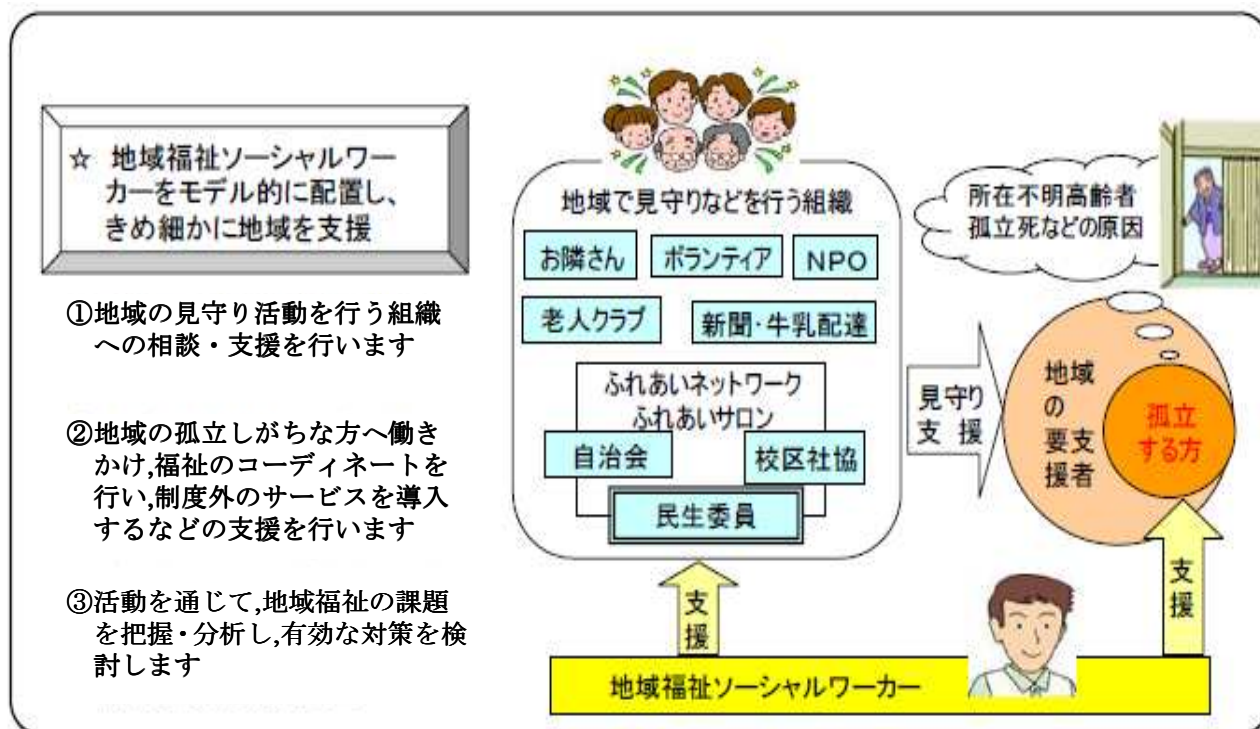
### （１）相談機能の充実

校区社協や民生委員・児童委員など、地域の見守り活動を行う組織への相談・支援を行うとともに、地域で発見された個別の生活課題の解決に向けて、地域と一緒に取り組みます。

### （２）解決に向けての支援

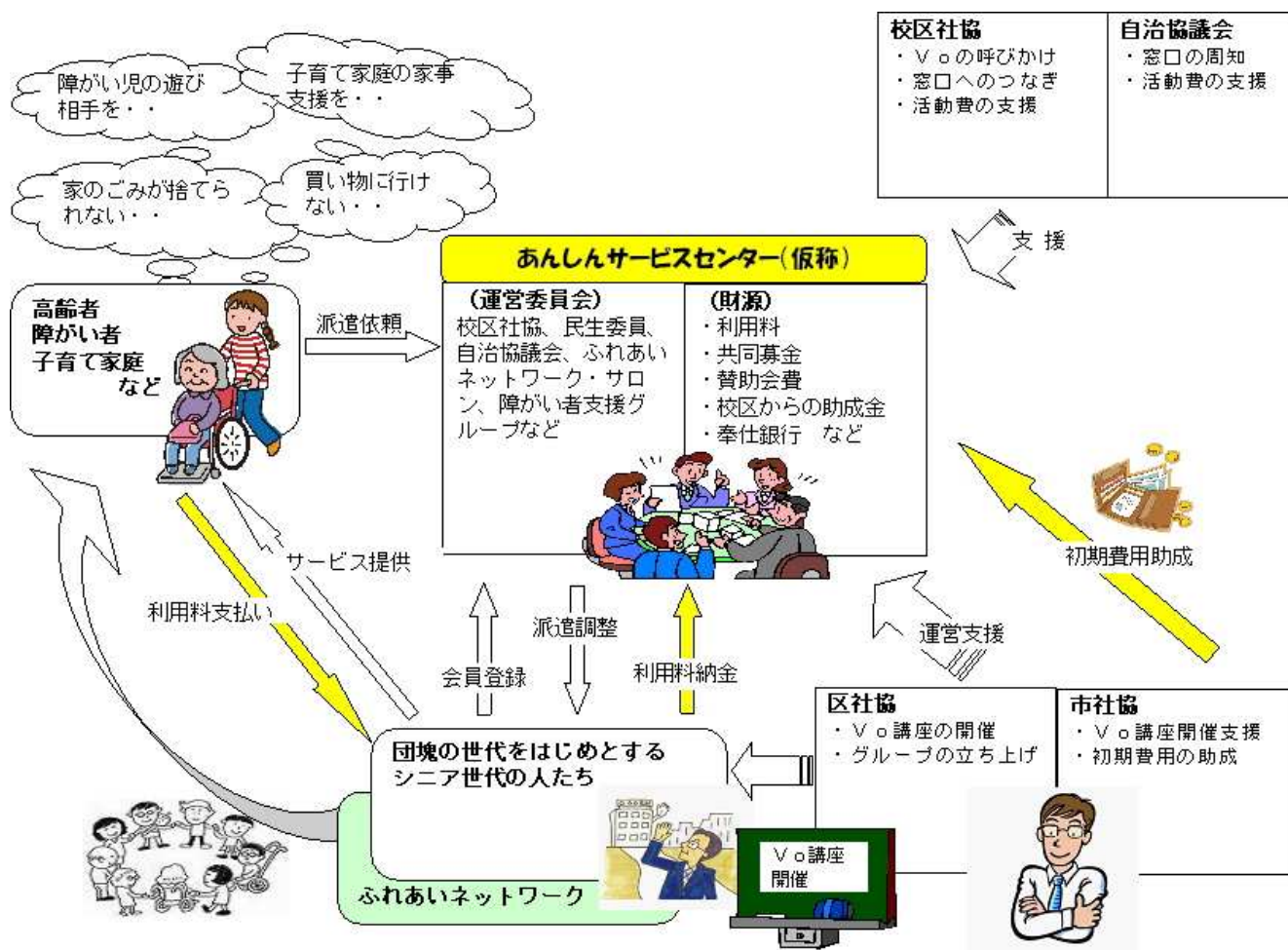
地域の生活課題を把握し、校区社協等と協力しながら地域福祉活動の充実に取り組むとともに、本会で行っている「日常生活自立支援事業」や「ボランティアセンター事業」との連携をさらに強化します。

また、新たなサービスを創出する必要性等について検討するほか、関係機関へ働きかけを行います。



## 2 あんしんサービス創造モデル事業

高齢者や障がい者、子育て家庭などが抱える公的サービスでは対応できない生活課題の解決に向け、シニア世代を中心とした地域住民による、サービスを提供する新たな助け合い活動の仕組みを構築する事業をモデル的に実施します。



## 3 課題別ボランティア養成講座

公的サービスだけでは解決できない多様な生活課題に対し、対応できるボランティアを養成するため、課題別ボランティア養成講座を実施します。

- (1) 高齢者外出ボランティア養成講座
- (2) バリアフリー映画支援ボランティア養成講座

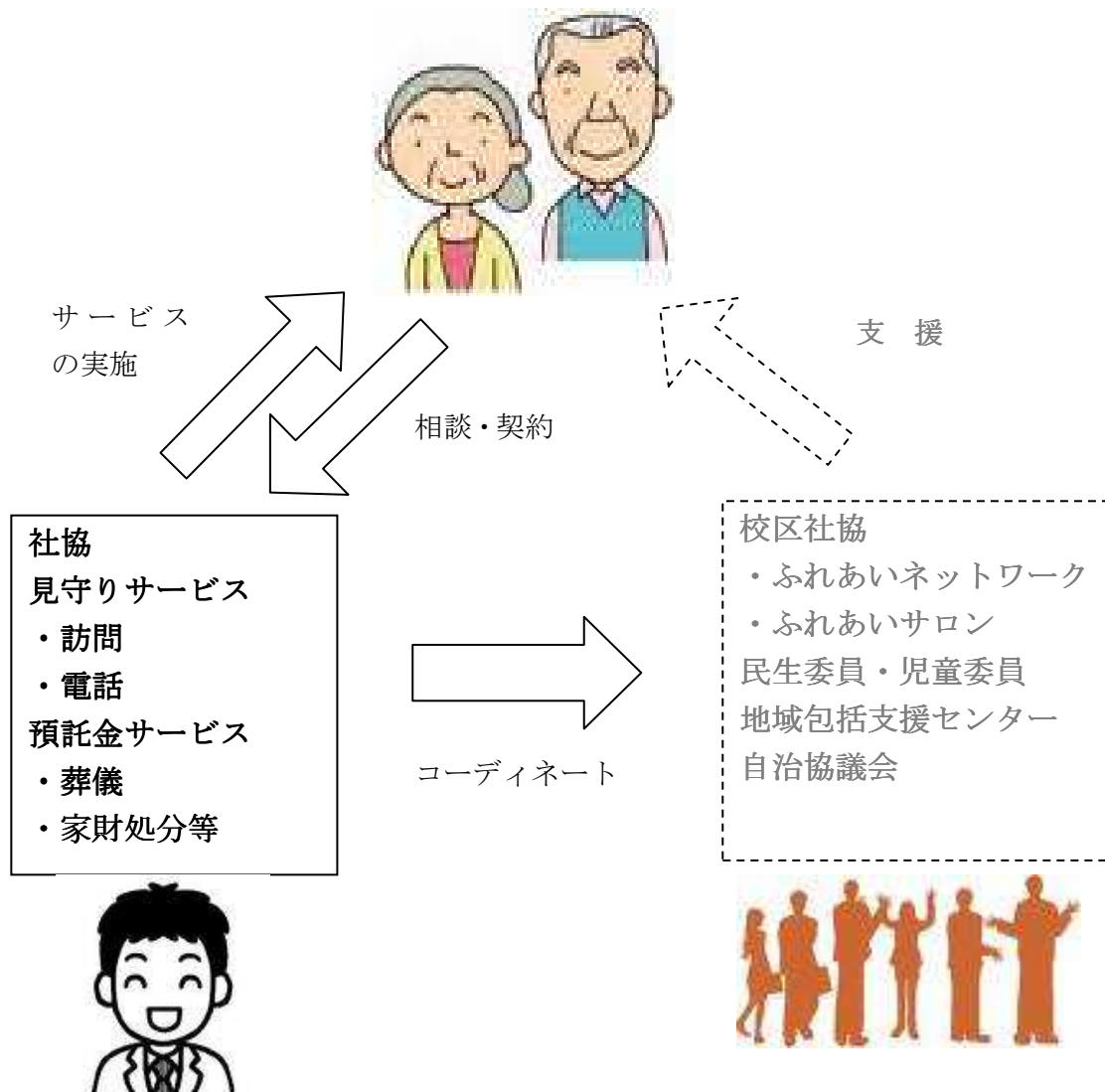
※バリアフリー映画  
 映画のセリフとは別に、画面の状況などをナレーターが説明する音声ガイド（副音声）及び字幕付き映画（ビデオ・DVD）

#### 4 出前ボランティアセンター事業

市民が多く集まるイベントに臨時的にボランティアセンターを設置し、点字体験などの福祉体験のほか、ボランティアの相談・登録などを行い、ボランティア活動の普及を図ります。

#### 5 ずーっとあんしん安らか事業

頼りとなる親族がない、高齢者の一人暮らし・夫婦のみの世帯の死後事務（葬儀など）について、あらかじめ本会与預託金契約を締結し、住み慣れた地域で安心して生活できるよう取り組みます。



## 6 東北地方太平洋沖地震への支援

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に際し、被災地（福島県）へ職員を派遣し、現地での災害ボランティアセンター及び生活福祉資金貸付の業務にあたります。

また、現地でのボランティア活動に関する情報提供や福岡市内に身を寄せる被災者への個別支援に取り組みます。

### （1）職員の派遣について

全国社会福祉協議会からの東北地方太平洋沖地震に伴う災害ボランティア活動等の支援要請を受け、当面の間本会より福島県に職員を2～3名ずつ派遣します。

#### ①目的

（ア）福島県内に設置される災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営支援等

（イ）生活福祉資金貸付相談

#### ②派遣先

福島県社協災害ボランティアセンター及び相馬市・いわき市・郡山市・白河市・会津若松市、田村市災害ボランティアセンターのいずれか（福島第一原発から30km圏外）

※生活福祉資金貸付事業については、調整中

#### ③派遣開始

平成23年3月29日（火）～

#### ④派遣職員数

2～3名ずつ（原則5日間、交替）

### （2）福岡市民ボランティアについて

現地災害ボランティアセンターの受入態勢及び状況に応じ、市民に広報・周知を行います。

### （3）福岡市へ避難された方について

生活課題の把握に努め、ボランティアの紹介や生活福祉資金貸付などの支援を行います。

## 事業項目

### 1 地域の支え合い活動の充実を図ります

#### (1) 校区社協とともに進める福祉のまちづくり

地域の福祉活動の推進役である校区社協が、より充実した活動をすすめられるよう人材育成や広報活動の支援を強化するとともに、住民自らがそれぞれの地域の生活課題に気付き、解決に向けて取り組めるよう支援します。

- ①校区社協会長研修会
- ②校区社協広報活動の支援
- ③校区社協への活動支援

#### (2) 住民の主体的参加と相互に支え合うまちづくりの推進

高齢者や障がい者等が地域で孤立しないよう、地域住民が見守り、助け合う地域福祉活動を推進します。

- ①ふれあいネットワーク活動の拡充（実施校区数129校区→132校区）
- ②ふれあいサロン活動の拡充（実施箇所数272箇所→282箇所）
- ③あんしんサービス創造モデル事業（再掲）
- ④元気高齢者支援事業（シニアアシスト）

#### (3) 地域で進める子育て支援

子育て家庭が、地域の中で孤立することなく、安心して子育てができるよう地域での子育て支援活動を推進します。

- ①ファミリー・サポート・センター事業の拡充（会員数5,600人→6,000人）
- ②子育てサロン・サークルの支援

#### (4) 民生委員児童委員協議会との連携

- ①民生委員活動推進事業
  - (ア) 民生委員協議会助成事業等
  - (イ) 平成23年度指定都市社協・民児連連絡協議会事業

#### (5) 共同募金、寄付金等を活用した福祉のまちづくりの推進

- ①友愛訪問事業
- ②共同募金配分事業
- ③奉仕銀行運営事業

#### (6) その他の社協事業

- ①区社協事業（区ボランティアセンター事業等）
- ②市社協事業（行路病人一時扶助事業、全九州電力労働組合福祉基金事業等）

## **2 多様なボランティア活動を推進します**

### **(1) ボランティア活動相談・調整事業の強化**

公的なサービスでは対応できない多様な生活課題を抱える人たちを支援するため、ボランティアをはじめ、関係機関への働きかけを行います。また、ボランティアのすそ野を広げるため、ボランティア活動希望者が、実際の活動に結び付くよう支援します。

- ①ボランティアコーディネーション事業
- ②施設・病院等ボランティアコーディネーター研修会
- ③ボランティア活動情報の収集・提供
  - (ア) 登録ボランティアグループ状況調査
  - (イ) 施設・病院等ボランティアニーズ調査
  - (ウ) ボランティア情報紙「風」の発行

### **(2) ボランティアの育成、活動支援**

多様な生活課題に応えるため、一定の知識や技術を必要とするボランティアを育成します。また、ボランティアグループの活動を支援します。

- ①各種ボランティア養成講座の充実
  - (ア) 技術ボランティア養成講座
  - (イ) ボランティアリーダー研修会
  - (ウ) シニアボランティア講座
  - (エ) 課題別ボランティア養成講座（再掲）
  - (オ) 企業ボランティア養成講座
  - (カ) 「勤マルの日」事業
- ②登録ボランティアグループへの支援
  - (ア) 活動拠点・資材・情報の提供
  - (イ) 福岡市ボランティア連絡協議会への支援
  - (ウ) 在宅視覚障がい者サービス事業等

### **(3) 災害ボランティア活動の推進**

災害時ボランティアセンターとして十分に機能するため、行政や市内の自主防災組織、防災士、NPO 団体等と速やかに連携できるよう定期的に連絡会を行うなど、体制づくりを行います。

- ①災害ボランティア講座
- ②災害 NPO・ボランティアとの連絡会

### 3 その人らしい暮らしを支えます

#### (1) 相談機能の充実・強化

生活課題を抱える人たちのサインを見逃さないようにするため、総合相談機能を充実・強化します。

- ①地域福祉ソーシャルワーカー事業（再掲）
- ②心配ごと相談所事業

#### (2) 個別支援の強化・拡充

高齢者や障がい者等が、住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域福祉活動との連携を図りながら、本会が実施する個別支援サービスを強化・拡充します。また、個別支援を通して得られる新しいニーズの発見と解決に取り組めます。

- ①日常生活自立支援事業

判断能力が不十分なため、日常生活を営むことが困難な高齢者や障がい者等に対し、福祉サービスの利用や日常金銭管理の援助を行う。  
※利用者数の増加に伴い、専門員3名増員。

- ②高齢者賃貸住宅入居支援事業

一人暮らし等の高齢者が、在宅生活を継続できるよう賃貸住宅に入居する際の支援を行う。

- ③ずーっとあんしん安らか事業（再掲）
- ④低所得者への生活支援事業
  - (ア)生活福祉資金貸付事業
  - (イ)生活保護世帯等一時貸付事業
  - (ウ)東北地方太平洋沖地震支援資金貸付事業（再掲）
- ⑤ホームレス自立支援事業
- ⑥家族介護者のつどい事業
- ⑦福祉用具リサイクル斡旋事業
- ⑧リフトカー貸出事業
- ⑨その他貸付事業

#### (3) 団体・施設等を通しての支援

高齢者や障がい者、子育て世代等の社会参加を促進し、交流を深めるため、各種団体を支援します。また、社会福祉施設等の職員の資質の向上、福利厚生の実施など、職員が生き生きと満足して働ける環境の整備を支援し、福祉サービスの質の向上を図ります。



- ①福祉バス事業
- ②歳末たすけあい運動募金配分事業
- ③社会福祉施設等支援事業
  - (ア) 社会福祉事業従事者研修
  - (イ) 民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済事業
  - (ウ) 民間保育施設整備資金貸付事業
  - (エ) 施設整備利子補助事業
  - (オ) 更生保護施設助成事業

## **4 福祉の心を育みます**

### **(1) 福祉学習の推進**

学校、地域や市民に対し、福祉についての学習の機会や教材等を提供し、理解と関心及び意識を高め、福祉活動への参加の動機づけを図ります。

- ①福祉学習教材の提供
  - (ア) 『わたしもあなたもボランティア』
  - (イ) 福祉体験学習マニュアル『福岡市の福祉教育お役立ち Book』
- ②出前福祉講座
- ③ボランティア体験事業

### **(2) 福祉啓発・情報提供機能の充実**

市民の福祉への関心を深めたり、福祉活動に参加するきっかけづくりとするため、情報を発信するとともに、福祉啓発イベントを行います。また、福祉図書・情報室において、市民への情報提供を図ります。

- ①ホームページや広報紙を通じた情報発信
- ②福祉のまちづくり推進大会
- ③福祉啓発イベント
- ④出前ボランティアセンター事業（再掲）
- ⑤対面朗読サービス

## **5 市民福祉プラザ事業を推進します**

市民の福祉への理解や福祉活動への参加を支援するため、市民福祉プラザの指定管理者として、市民が安心して利用できるよう管理運営を行うとともに、入居団体等と連携して研修及び啓発事業、相談事業等を実施し、プラザ機能の一層の充実を図ります。

### **(1) 福祉活動拠点機能の充実**

- ①貸室運営
- ②障がい者作品展
- ③福祉映画観賞会の開催
- ④プラザ利用団体、地域団体との懇談会

### **(2) 市民向けの福祉講座の開催**

- ①福祉入門講座
- ②福祉講演会

### **(3) 情報提供と相談事業の充実**

- ①福祉図書・情報室の運営
- ②プラザ相談窓口研修会の開催

## **6 市・区社協の基盤を強化します**

### **(1) 事業推進体制の強化**

限られた資源・人材を効率的に投下するために、組織・職員体制を重点配置するとともに、新しい事業の検討や既存事業の見直しを随時行います。また、サービスの質の向上を図るためのマニュアル整備や IT システムの整備をすすめます。

### **(2) 職員の資質の向上と人材育成**

職員の資質向上のため、研修体系を再構築するとともに、相談援助技術の向上のための研修を行います。

- ①職員研修体系の再構築
- ②資格取得への支援
- ③相談援助技術の向上

### **(3) 財源の確保**

自主財源確保のため、事業や寄付金制度の PR を強化するとともに、会員の拡充を図ります。

### **(4) 収益事業の実施（収益事業特別会計）**

プラザのレストランの運営及び自動販売機の設置により、プラザ利用者の利便を図るとともに収益金を本会事業に活用します。

## <参 考>

### 各区社協の平成23年度新規・重点事業

#### ○ 東区社協

- ・ 障がい者宿泊訓練施設「中島ホーム」の管理運営事業  
遺贈により取得し、活用している築37年の「中島ホーム」の老朽化等の調査を実施し、必要な修理、改善等を行います。

#### ○ 博多区社協

- 1 子育てサロン保育士派遣事業  
子育てサロンに保育園等の協力を得て、保育士を派遣し、子育て中の親への支援を推進します。
- 2 理学療法士の出前転倒予防教室  
ふれあいサロンに福岡県理学療法士会の協力を得て、理学療法士を派遣し、サロン参加者に対し、健康面での支援を行います。
- 3 校区社協幹部研修会事業  
校区社協の役員による企画委員会を組織し、自分たちにとって必要な研修を企画実施します。

#### ○ 中央区社協

- 1 レクリエーション講座の開催  
ふれあいサロン活動の一層の活性化と充実を図るため、福岡県レクリエーション協会の協力を得て、レクリエーション講座を開催します。
- 2 防犯ブザー配布助成事業  
ふれあいネットワーク活動の一層の活性化と充実を図るため、見守り対象者に対する防犯ブザー配布事業を行います。

#### ○ 南区社協

- ・ 「健康福祉のまちづくり」講演会等  
「健康福祉のまちづくり」講演会等を南区役所で協働で開催し、地域団体の連携のあり方について協議していきます。

## ○ 城南区社協

- 1 ふれあいネットワーク活動の全地域での実施  
ふれあいネットワーク活動の全地域での実施を目指します。
- 2 ふれあいサロン活動の実施箇所の増設  
ふれあいサロンの新規利用者の参加を図り、実施箇所数の拡大を目指します。

## ○ 早良区社協

- 1 「ふくし体験ひろば さわら」事業  
Eまち歩き(まち創り事業)と協働で、障がい者も健常者も安心して楽しくまちづくりの検証を行う事業に参画します。
- 2 子育てリフレッシュ事業  
平成23年度で3回目となる子育てリフレッシュ事業の充実を図ります。
- 3 地域団体との連携強化  
校区での自治協議会などの会議にて社会福祉協議会と自治協議会等の役割の明確化を図ります。
- 4 校区社会福祉協議会の賛助会費財源とする事業の充実  
校区社会福祉協議会活動研修事業、校区社会福祉協議会活性化事業を推進します。

## ○ 西区社協

- 1 子育てリフレッシュ事業  
乳幼児を育てている方を対象に託児付き講座を開催し、参加者同士の交流や心身のリフレッシュを図ります。
- 2 ふれあいサロン事例集作成事業  
他校区のサロンやネットワークの活動内容を冊子化し、それぞれの活動をさらに活性化します。

# 事業項目別予算内訳

☆金額の単位は千円です。

## 1 地域の支え合い活動の充実を図ります

### (1) 校区社協とともに進める福祉のまちづくり

事業名	予算額	特記事項
①校区社協会長研修会	135	
②校区社協広報活動の支援	8,475	
③校区社協への活動支援	84,403	
<b>計</b>	<b>93,013</b>	

### (2) 住民の主体的参加と相互に支え合うまちづくりの推進

事業名	予算額	特記事項
①ふれあいネットワーク活動の拡充	27,374	
②ふれあいサロン活動の充実	26,721	
<b>③あんしんサービス創造モデル事業</b>	<b>1,555</b>	<b>新規</b>
④元気高齢者支援事業（シニアアシスト）	5,119	
<b>計</b>	<b>60,769</b>	

### (3) 地域で進める子育て支援

事業名	予算額	特記事項
①ファミリー・サポート・センター事業の拡充	30,908	
②子育てサロン・サークルの支援	13,217	
<b>計</b>	<b>44,125</b>	

### (4) 民生委員児童委員協議会との連携

事業名	予算額	特記事項
○民生委員活動推進事業	57,755	
(ア) 民生委員協議会助成事業等	52,555	
(イ) 平成23年度指定都市社協・民児連連絡協議会事業	5,200	
<b>計</b>	<b>57,755</b>	

### (5) 共同募金、寄付金等を活用した福祉のまちづくりの推進

事業名	予算額	特記事項
①友愛訪問事業	5,754	
②共同募金配分事業（敬老祝品贈呈事業等）	4,288	
③奉仕銀行運営事業	22,268	
④校区社協への活動支援	84,403	(再掲)
<b>計</b>	<b>32,310</b>	

### (6) その他の社協事業

事業名	予算額	特記事項
①区社協事業（区ボランティアセンター事業等）	267,800	
②市社協事業（行路病人一時扶助事業、全九州電力労働組合福祉基金事業等）	34,703	
<b>計</b>	<b>302,503</b>	

## 2 多様なボランティア活動を推進します

### (1) ボランティア活動相談・調整事業の強化

事業名	予算額	特記事項
①ボランティアコーディネーション事業	6,440	
②施設・病院等ボランティアコーディネーター研修会	335	
③ボランティア活動情報の収集・提供	1,115	
(ア) 登録ボランティアグループ状況調査	293	
(イ) 施設・病院等ボランティアニーズ調査	59	
(ウ) ボランティア情報紙「風」の発行	763	
<b>計</b>	<b>7,890</b>	

### (2) ボランティアの育成、活動支援

事業名	予算額	特記事項
①各種ボランティア養成講座の充実	6,337	
(ア) 技術ボランティア養成講座	2,296	
・点訳ボランティア養成講座	947	
・朗読ボランティア養成講座	933	
・視覚障がい者ガイドボランティア養成講座	416	
(イ) ボランティアリーダー研修会	162	
(ウ) シニアボランティア講座	524	
<b>(エ) 課題別ボランティア養成講座</b>	<b>1,211</b>	<b>新規</b>
・高齢者外出ボランティア養成講座	<b>230</b>	
・バリアフリー映画支援ボランティア養成講座	<b>981</b>	
(オ) 企業ボランティア養成講座、「勤マルの日」事業	2,144	
②登録ボランティアグループへの支援	15,534	
(ア) 活動拠点・資材・情報の提供	4,904	
(イ) 福岡市ボランティア連絡協議会への支援	100	
(ウ) 在宅視覚障がい者サービス事業等	10,530	
<b>計</b>	<b>21,871</b>	

### (3) 災害ボランティア活動の推進

事業名	予算額	特記事項
○災害ボランティア講座、災害NPO・ボランティアとの連絡会	659	
<b>計</b>	<b>659</b>	

## 3 その人らしい暮らしを支えます

### (1) 相談機能の充実・強化

事業名	予算額	特記事項
①地域福祉ソーシャルワーカー事業	19,175	<b>新規</b>
②心配ごと相談所事業	6,184	
<b>計</b>	<b>25,359</b>	

## (2) 個別支援の強化・拡充

事業名	予算額	特記事項
①日常生活自立支援事業	79,881	専門員3名増員
②高齢者賃貸住宅入居支援事業	6,694	
<b>③ずっとあんしん安らか事業</b>	<b>3,317</b>	<b>新規</b>
④低所得者への生活支援事業	150,023	
(ア)生活福祉資金貸付事業	31,484	
(イ)生活保護世帯等一時貸付事業	118,538	
<b>(ウ)東北地方太平洋沖地震支援資金貸付事業</b>	<b>1</b>	<b>新規</b>
⑤家族介護者のつどい事業	1,118	
⑥ホームレス自立支援事業	420	
⑦福祉用具リサイクル斡旋事業	157	
⑧リフトカー貸出事業	655	
⑨その他の貸付事業(障がい者・高齢者住宅整備資金貸付事業)	950	
<b>計</b>	<b>243,215</b>	

## (3) 団体・施設等を通しての支援

事業名	予算額	特記事項
①福祉バス事業	5,408	
②歳末たすけあい運動募金配分事業	9,397	
③社会福祉施設等支援事業	181,150	
(ア)社会福祉事業従事者研修	3,670	
(イ)民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済制度の運営	78,125	
(ウ)民間保育施設整備資金貸付事業	22,728	
(エ)施設整備利子補助事業	73,781	
(オ)更生保護施設助成事業	2,846	
<b>計</b>	<b>195,955</b>	

## 4 福祉の心を育みます

## (1) 福祉学習の推進

事業名	予算額	特記事項
①福祉学習教材の提供	4,575	
○『わたしもあなたもボランティア』等	4,575	
②出前福祉講座	795	
③ボランティア体験事業	338	
<b>計</b>	<b>5,708</b>	

## (2) 福祉啓発・情報提供機能の充実

事業名	予算額	特記事項
①ホームページや広報紙を通じた情報発信	3,248	

②福祉のまちづくり推進大会	3,188	
③福祉啓発イベント	1,540	
<b>④出前ボランティアセンター事業</b>	<b>413</b>	<b>新規</b>
⑤対面朗読サービス	301	
計	<b>8,690</b>	

## 5 市民福祉プラザ事業を推進します

### (1) 福祉活動拠点機能の充実

事業名	予算額	特記事項
①貸室運営（警備等委託・保守管理等）	197,355	
②障がい者作品展	102	
③福祉映画鑑賞会の開催	720	
④プラザ利用団体、地域団体との懇談会	18	
計	<b>198,195</b>	

### (2) 市民向け福祉講座の開催

事業名	予算額	特記事項
①福祉入門講座	67	
②福祉講演会	227	
計	<b>294</b>	

### (3) 情報提供と相談事業の充実

事業名	予算額	特記事項
①福祉図書・情報室の運営	16,553	
②プラザ相談窓口研修会の開催	60	
計	<b>16,613</b>	

## 6 東北地方太平洋沖地震への支援

事業名	予算額	特記事項
○東北地方太平洋沖地震被災地支援経費	14,166	
計	<b>14,166</b>	

## 7 その他の事業

事業名	予算額	特記事項
①補助事業（ふれあい入浴事業等）	14,135	
②地域福祉活動計画推進事業	1,703	
③戦災引揚死没者追悼式事業	1,445	
計	<b>17,283</b>	

<b>事業費 総合計</b>	<b>1,346,373</b>	
----------------	------------------	--